

令和3年度 第1回 羽島市歴史民俗資料館運営協議会（会議要旨）

日 時	令和3年6月10日（木）午後1時30分～午後2時45分
場 所	羽島市歴史民俗資料館2階 研修室
出席者	<p>【運営協議会委員】出席者7名          不破洋（会長）、山中一悦（委員）、森正智（委員）、虫賀勇一（委員）、桐井康次（委員）、並河晴夫（委員）、田中純子（委員）</p> <p>【羽島市教育委員会】出席者3名          森嘉長（教育長）、今井田明弘（生涯学習課長）、後藤哲雄（同課主事）</p> <p>【事務局：羽島市歴史民俗資料館】出席者3名          今井田康雄（館長）、奥田千登勢（管理係長）、水谷長清（管理係）</p>
内 容	<p>1. 開会あいさつ</p> <p>2. 教育長あいさつ</p> <p>3. 会長あいさつ</p> <p>4. 議題</p> <p>1. 令和2年度の事業報告について</p> <p>（1）事業報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急事態宣言により4月1日～5月21日まで休館</li> <li>・収入源による予算や支出の見直し</li> </ul> <p>（2）寄贈採納の状況</p> <p>① 映画資料について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R3.5.31現在 収蔵状況 120,311点</li> </ul> <p>② 歴史民俗資料について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R3.5.31現在 収蔵状況 24,589点</li> </ul> <p>※休館中に資料整理を行ったため、昨年度より減少</p> <p>（3）入館者の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度入館者数              入館者数 2,191人 入館料 312,975円</li> </ul> <p>〈質疑・応答〉</p> <p>（委員） 共通券の内訳はどうなっているのか</p> <p>（事務局） 1枚500円でそれを3館で分ける。資料館170円、ギャラリー170円、山車会館160円。1か月単位で集計し、歴民の販売分は他2館へ支払い、逆に他2館で販売したものは収入となる。</p>

(委員) 加藤家の資料について、新しい物が寄贈されたのか。また、今回の資料に高札の記載がないのはなぜか。

(事務局) 加藤家にあったものは、ほぼすべて寄贈されたが、公表されているものがほとんどである。門外不出であった高札類を2枚寄贈されたので、次回の企画展で展示予定。高札は昨年度の資料に掲載。

(委員) 企画展(間の宿、6月26日～)のチラシの地図について、位置が移動している可能性があるため、正確に把握しておくように。

(事務局) 了解した。

## 2. 令和3年度の事業計画について

(1) 経営方針・現状・事業計画

(2) 予算概要

- ・令和3年度歳出予算 25,696千円
- ・令和2年度歳出予算 21,191千円  
執行額 20,540千円

(3) 企画展

- ・年4回を予定。

(4) 他催事計画

- ・映画のつどい(毎月第2土曜日)
- ・夏休み親子歴史教室(8/4)
- ・古文書学習会・俳諧歴史入門(9月まで休講)
- ・マイコレクション(年5回を予定)

## 3. その他 新聞掲載記事紹介

〈意見交流・質疑応答〉

(委員) 昨年度のオリンピック応援ポスター展では、ポスターに加えて、小川幸夫さんが聖火リレーを走った時の資料を展示していたので、企画展と関わりがある地域の人を紹介するのはとても良い。

昔の暮らしと道具展について、コロナ禍で小学生の見学が難しいと思われるため、出前講座のような形で各校に赴くのもよいかと思われる。

親子教室については、自由研究として地域のことを調べる児童が少ないため、これをきっかけに生まれ育った郷土のことを調べ、自分の考えをまとめられることを望んでいる。

(委員) 職員の資質向上や自己研鑽はどのようなことを行っているか。

(事務局) 模索している段階である。研修会などを探し、機会があれば自分で参加したり、他館を訪問し、学芸員同士が交流したりできるとよいと考えている。

(委員) ワクチン接種の証明書等を積極的に活用すれば当館含め様々な場所を訪れることができる。

(事務局) アフターコロナを考えると、接種者の扱いや身体の原因上接種できない人への対応などを、官民間問わず考えていく必要がある。

(委員) 企画展4「昔のくらしと道具展 ～羽島高校 100年のあゆみ～ (仮題)」について、羽島高校に S クラブというボランティア団体がある。そうした団体と一緒に何か企画を考えてみてはどうか。

(事務局) 羽島高校の校長先生や同窓会長とは、この展示会について話を進めている。S クラブという団体は今回初めて聞いたので、次の機会に提案する。

(委員) 当館には周年史以外に何が残っているのか。

(事務局) 初代校長の燕尾服や戦前の夏服等が残っている。

(委員) 羽島の未来を築く会という NPO 団体があり、羽島高校とタッグを組んでイベントを企画している。また、S クラブは 10 年以上活動していて、過去にはサマーフェスティバルや竹鼻祭の山車引きのボランティアにも参加している。羽島高校にはそういった環境が整っているのでは是非前向きに検討していただきたい。

(事務局) 了解した。今後企画展を進めるうえで、検討していく。

## 5. 閉会